

エポキシ樹脂系接着剤

**C B E P**

**アルロン**  **日米レジン株式会社**

エポキシ樹脂系接着剤  
C B E P

CBEPはコンクリート・セメントモルタル等に強靱に接着するエポキシ樹脂系接着剤です。マンホール等のジョイント部の接着をスムーズに作業できるように樹脂、スポンジおよび専用用具をひとつに梱包しています。専用の容器に入った主剤に硬化剤を混入攪拌するため計量が不必要で、混合した樹脂をスポンジに含浸させてジョイント周囲に敷き詰め接着作業が行えます。

《特 長》

1. 高い強度と接着力を発揮します。
2. 湿潤面へも十分な接着力を有します。
3. 耐水性、耐薬品性に優れています。
4. 防水性、防食性に優れています。
5. 作業が簡単で経済的です。
6. 作業環境に応じて硬化速度の違う各タイプを揃えております。

《用 途》

コンクリート製品（マンホール、ヒューム管等）のジョイント部の接着。

《使用方法》

1. 接着面の脆弱層、レイタンス、錆、ゴミ、汚れ、油分等を除去して下さい。
2. A剤（主剤）の容器にB剤（硬化剤）を全量入れて下さい。
3. 攪拌棒でA剤、B剤を均一になるように十分に攪拌して下さい。
4. 容器の中にスポンジ2本を入れ、付属の手袋を着用してスポンジ内部に樹脂が入るように混合した樹脂に十分に含浸させて下さい。
5. 樹脂を含浸させたスポンジをジョイント等の溝部に敷き詰めて下さい。
6. 容器に残った樹脂はスポンジを敷き詰めた溝部に隙間等があれば流し込むようにして下さい。
7. スポンジのセット終了後、速やかに接着作業を行って下さい。
8. 混ぜ合わせたものは可使用時間内にご使用して下さい。
9. 施工後樹脂が硬化するまで十分に養生して下さい。

《性 状》

(CBEP-2)

項 目	主 剤	硬 化 剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	—
外 観	白 色 液 状	黒 色 液 状	—
配 合 比	主 剤 / 硬化剤 = 100 / 25		—
粘 度	8,000 mPa·s	2,000 mPa·s	J I S K 6 8 3 3
	4,500 mPa·s (混合物)		
比 重	1.42	1.06	J I S K 6 8 3 3
	1.31 (硬化物)		J I S K 7 1 1 2
可 使 時 間	5℃ 40分 10℃ 30分 20℃ 15分		温度上昇法
指 触 硬 化	5℃ 10時間 10℃ 8時間 (500μ厚さ) 20℃ 3.5時間		R C 式 乾 燥 時 間 測 定

《物 性》

項 目	強 さ	試 験 方 法
圧 縮 強 さ	68.6 N/mm <sup>2</sup>	J I S K 7 2 0 8
曲 げ 強 さ	49.0 N/mm <sup>2</sup>	J I S K 7 2 0 3
引 張 強 さ	24.5 N/mm <sup>2</sup>	J I S K 7 1 1 3
引張剪断接着強さ	14.7 N/mm <sup>2</sup> ※1	J I S K 6 8 5 0
シャルピー衝撃値	2.0 N·mm/mm <sup>2</sup>	J I S K 7 1 1 1
硬 度	86 HDD	J I S K 7 2 1 5
曲げ接着強さ	標準 6.4 N/mm <sup>2</sup>	J I S A 6 0 2 4
	湿潤 5.4 N/mm <sup>2</sup>	
耐 候 性	500時間 異常なし	J I S K 5 4 0 0

※1 被着体：鋼板S-400

《使用上の注意点》

1. A剤（主剤）、B剤（硬化剤）とも、計量して小分けでのご使用は接着不良の原因となりますので、必ず、全量での混合攪拌、ご使用をお願いいたします。
2. 溶剤は施工器具等の洗浄以外には使用しないで下さい。
3. 樹脂を使用するときには、火気、換気等に十分に気をつけてください。
4. 労働衛生上、害の少ないものを使用していますが出来るだけ直接皮膚に触れないようにして下さい。もし直接皮膚に触れたときには直ちに石鹼等により、よく洗い落としして下さい。

《荷 姿》

1 ケース 8 セット入り

セット内容	主剤：760g	硬化剤：190g
	ひも状スポンジ2本	ゴム手袋1組
	攪拌棒1本	使用説明書